



LT151R

New High Performance Radial Tire for LIGHT TRUCK

Light Truck, Rib Tire

小型トラック、リブタイヤ

NEW

2014年
2月発売

プロから要望の高い、耐摩耗性能を従来品より大幅に高めるため、
ヨコハマ独自の設計理論に基づき生まれた新たなパターンデザイン、
コンパウンド、プロファイル、構造設計を採用。
プロに選ばれる、ヨコハマの“タフ”なライトトラック用タイヤ「LT151R」。

LT151R

New High Performance Radial Tire for LIGHT TRUCK



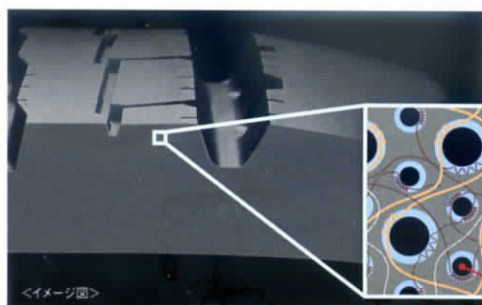
耐摩耗性

イチゴイチ・アール

■スチールベルトラジアル ■LTRチューブレス
■小型トラック用タイヤ

LT151R 専用新コンパウンド

粒径の異なる微粒子カーボンを最適な体積比率となるようにブレンドした
ヨコハマ独自の“シンクロカーボン”を採用し飛躍的に耐摩耗性能を向上。

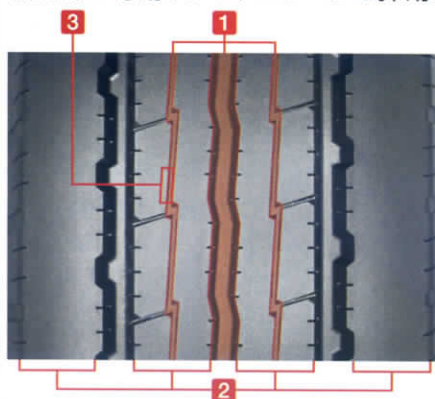


シンクロカーボンとは、「最適体積分率」という考え方を元にして、粒径の異なるカーボンの配合量を決定するヨコハマ独自のブレンド技術。
シンクロカーボンの採用により、粒子間距離を最適な状態へ制御し、耐摩耗性、耐発熱性の両立を可能とした。

微粒子カーボン
超微粒子カーボン

トレッドパターン

新設計の専用トレッドパターンを採用。



1 LTライトニンググループ

大小あわせて3つの稲妻形グループを採用し、ブロック剛性を高めつつ総エッジ量を拡大し、WET性能を向上。

2 高剛性4本リブ

主溝を3本化したことにより、リブ幅を拡大。高剛性化したパターンが、ハンドリング時に発生するコーナリングパワーを増大。滑り量低減により、耐摩耗性能と耐偏摩耗性能を向上させ、かつ高い操縦安定性を実現。

3 ステルスサイプ

LTライトニンググループの下に隠れたサイプを設置。摩耗末期までサイプが残るため、雨の日の安心感が最後まで継続。

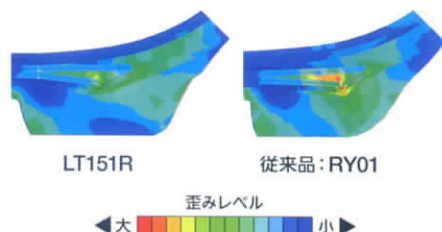


プロファイル・構造を最適化

耐摩耗性能の向上に合わせ、十分な耐久性を確保するため、
大型トラック用タイヤの開発で培われた歪み低減プロファイル設計技術に応用し、
LT151Rに採用。

ベルトエッジ部歪みレベル

専用プロファイル



耐摩耗性能 約28%UP

推定摩耗寿命 (指数)



●耐摩耗性能データ<試験方法>耐摩耗性能試験:走行後の摩耗量から、推定摩耗寿命を算出し比較した<試験条件>タイヤサイズ: 205/85R16 117/115L (パターン:LT151R, RY01), 空気圧:600kPa, リムサイズ:16X5.5K, 車両:ISUZU ELF (型式:NM-R85E5H)3000cc, 道路条件:一般路100%(高速道路使用比率 0%), 走行距離:10,000km, ローテーション:有り, <試験結果>推定摩耗寿命 LT151R:83,547km, RY01:65,485km ※タイヤの表示に関する公正取引競争規約に定められた試験方法で試験を行っています。詳細なデータはタイヤ公正取引協議会に届け出ています。試験結果はあくまでもテスト値であり、運転の仕方によっては異なります。

小型トラック、リブタイヤ